

大腸

レジメン名		セツキシマブ単剤 (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	進行・再発大腸癌に対する化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		7日			
備考	過敏症予防のため前投薬(ジフェンヒドラミン)を行う。	催吐リスク			
		最小			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
セツキシマブ (初回)	400mg/m ²	120分で点滴	day1 (初回)		
セツキシマブ (2回目以降)	250mg/m ²	60分で点滴	day1 (2回目以降)		
レジメン名		2週毎 パニツムマブ (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	大腸癌に対する標準的治療の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考		催吐リスク			
		最小			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
パニツムマブ	6mg/kg	60-90分で点滴	day1		
レジメン名		sLV5FU2		癌種	大腸癌
解説	大腸癌の標準的治療の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
レボホリナート	200mg/m ²	120分で点滴	day1		
フルオロウラシル	400mg/m ²	全開で点滴	day1		
フルオロウラシル	2400mg/m ²	46時間で点滴	day1		
レジメン名		3週毎 BV+IRIS (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	大腸癌に対する臨床第Ⅲ相試験で使用するレジメン。	1コース	内服・その他内容		
		21日	S-1 : 体表面積1.25未満で80mg/day、1.25~1.5で		
備考		催吐リスク	100mg/day、1.5以上で120mg/day 分2食後		
		中	【day1夕-15朝】		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ベバシズマブ	7.5mg/kg	30-90分で点滴	day1		
イリノテカン	150mg/m ²	90分で点滴	day1		

レジメン名		IFL (大腸癌・治癒切除不能な進行・再発大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	転移性・進行大腸癌に対する標準的化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		42日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
イリノテカン	125mg/m ²	90分で点滴	day1,8,15,22		
レボホリナート	10mg/m ²	全開で点滴	day1,8,15,22		
フルオロウラシル	500mg/m ²	全開で点滴	day1,8,15,22		
レジメン名		IRIS (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	大腸癌に対する汎用化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		28日	S-1：体表面積1.25未満で80mg/day、1.25～1.5で		
		催吐リスク	100mg/day、1.5以上で120mg/day 分2食後		
		中	【day1夕-15朝】		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
イリノテカン	125mg/m ²	90分で点滴	day1,15		
レジメン名		BV+XELOX (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	大腸癌に対する標準的レジメンの一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日	カペシタビン：体表面積1.36未満で2400mg/day、		
		催吐リスク	1.36-1.66で3000mg/day、1.66-1.96で		
		中	3600mg/day、1.96以上で4200mg/day 分2食後		
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ベバシズマブ	7.5mg/kg	30-90分で点滴	day1		
オキサリプラチン	130mg/m ²	120分で点滴	day1		
レジメン名		ニボルマブ (ホジキンリンパ腫)		癌種	大腸癌
解説 備考	再発難治性の古典的ホジキンリンパ腫の治療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
		催吐リスク			
		最小			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ニボルマブ	240mg/body	30分で点滴	day1		
レジメン名		Weekly CPT-11 (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	肺癌、乳癌、大腸癌、胃癌、子宮頸癌、卵巣癌に対する汎用化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
イリノテカン	100mg/m ²	90分で点滴	day1,8,15		

レジメン名		アフリベルセプト+FOLFIRI (進行・再発大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	進行・再発大腸癌に対する化学療法のひとつ。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
アフリベルセプト	4mg/kg	60分で点滴	day1		
レボホリナート	200mg/m ²	120分で点滴	day1		
イリノテカン	180mg/m ²	90分で点滴	day1		
フルオロウラシル	400mg/m ²	全開で点滴	day1		
フルオロウラシル	2400mg/m ²	46時間で点滴	day1		
レジメン名		アバスチン+FOLFIRI (進行・再発大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	進行・再発大腸癌に対する標準的化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
アバスチン	5mg/kg	30-90分で点滴	day1		
レボホリナート	200mg/m ²	120分で点滴	day1		
イリノテカン	150mg/m ²	90分で点滴	day1		
フルオロウラシル	400mg/m ²	全開で点滴	day1		
フルオロウラシル	2400mg/m ²	46時間で点滴	day1		
レジメン名		アバスチン+mFOLFOX6 (進行・再発大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	進行・再発大腸癌に対する標準的化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
アバスチン	5mg/kg	30-90分で点滴	day1		
レボホリナート	200mg/m ²	120分で点滴	day1		
オキサリプラチン	85mg/m ²	120分で点滴	day1		
フルオロウラシル	400mg/m ²	全開で点滴	day1		
フルオロウラシル	2400mg/m ²	46時間で点滴	day1		
レジメン名		Bieweekly CPT-11 (大腸癌・進行・再発大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	大腸癌に対する化学療法の1つで、2nd、3rd lineで多用されている。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
カンプト	150mg/m ²	90分で点滴	day1		
レジメン名		mFOLFOX6 (進行・再発大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	進行・再発大腸癌に対する標準的化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
レボホリナート	200mg/m ²	120分で点滴	day1		
オキサリプラチン	85mg/m ²	120分で点滴	day1		
フルオロウラシル	400mg/m ²	全開で点滴	day1		
フルオロウラシル	2400mg/m ²	46時間で点滴	day1		

レジメン名		SOX (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	進行・再発大腸癌に対する化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日	S-1：体表面積1.25未満で80mg/day、1.25～1.5で		
		催吐リスク	100mg/day、1.5以上で120mg/day 分2食後		
		中	【day1夕-15朝】		
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
オキサリプラチン		130mg/m ²		120分で点滴	day1
レジメン名		BV (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	大腸癌に対し、複数のレジメンと併用して用いる。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
		催吐リスク			
		最小			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
ベバシズマブ		5-10mg/kg		30-90分で点滴	day1
レジメン名		XELOX (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	大腸癌に対する標準的レジメンの一つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日	カペシタビン：体表面積1.36未満で2400mg/day、		
		催吐リスク	1.36-1.66で3000mg/day、1.66-1.96で		
		中	3600mg/day、1.96以上で4200mg/day 分2食後		
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
オキサリプラチン		130mg/m ²		120分で点滴	day1
レジメン名		セツキシマブ+エンコラフェニブ+ビニメチニブ		癌種	大腸癌
解説 備考	BRAFV600E変異大腸癌の2次治療以降の標準療法のため	1コース	内服・その他内容		
		7日	エンコラフェニブ 300mg/body 経口分1 day1より連日		
		催吐リスク	ビニメチニブ 90mg/body 経口分2 day1より連日		
		最小			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
セツキシマブ (初回)		400mg/m ²		120分で点滴	day1 (初回)
セツキシマブ (2回目以降)		250mg/m ²		60分で点滴	day1 (2回目以降)
レジメン名		BV+sLV5FU2		癌種	大腸癌
解説 備考	大腸癌の標準的治療の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		14日	ベバシズマブの投与量は初回5mg/kg、効果不十分の時は		
		催吐リスク	2回目以降10mg/kgに増量可能。		
		低			
薬剤名		投与量		手技	投与スケジュール
ベバシズマブ		5mg/kg		30-90分で点滴	day1
レボホリナート		200mg/m ²		120分で点滴	day1
フルオロウラシル		400mg/m ²		全開で点滴	day1
フルオロウラシル		2400mg/m ²		46時間で点滴	day1

レジメン名		BV+SOX (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	進行・再発大腸癌に対する化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日	S-1：体表面積1.25未満で80mg/day、1.25～1.5で		
	催吐リスク	100mg/day、1.5以上で120mg/day 分2食後			
		中	【day1夕-15朝】		
薬剤名	投与量	手技		投与スケジュール	
ベバシズマブ	5mg/kg	30-90分で点滴		day1	
オキサリプラチン	130mg/m ²	120分で点滴		day1	
レジメン名		BV+IRIS (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	切除不能進行・再発大腸癌 2nd line以降で推奨される化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		28日	S-1：体表面積1.25未満で80mg/day、1.25～1.5で		
	催吐リスク	100mg/day、1.5以上で120mg/day 分2食後			
		中	【day1夕-15朝】		
薬剤名	投与量	手技		投与スケジュール	
ベバシズマブ	5mg/kg	30-90分で点滴		day1,15	
イリノテカン	125mg/m ²	90分で点滴		day1,15	
レジメン名		BV+Bieweekly CPT-11		癌種	大腸癌
解説 備考	大腸癌に対する化学療法の1つで、2nd,3rd Lineで多用される。	1コース	内服・その他内容		
		14日	ベバシズマブの投与量は初回5mg/kg、効果不十分の場合は2回目以降10mg/kgに増量可		
	催吐リスク	は2回目以降10mg/kgに増量可			
		中			
薬剤名	投与量	手技		投与スケジュール	
ベバシズマブ	5mg/kg	30-90分で点滴		day1	
イリノテカン	150mg/m ²	90分で点滴		day1	
レジメン名		PER+HER (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん	1コース	内服・その他内容		
		21日			
	催吐リスク	最小			
薬剤名	投与量	手技		投与スケジュール	
ペルツズマブ (初回)	840mg/body	60分で点滴		day1 (初回)	
ペルツズマブ (2回目以降)	420mg/body	30分で点滴		day1 (2回目以降)	
トラスツズマブ (初回)	8mg/kg	90分で点滴		day1 (初回)	
トラスツズマブ (2回目以降)	4mg/kg	30分で点滴		day1 (2回目以降)	
レジメン名		2週毎 セツキシマブ+CPT-11 (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説 備考	EGFR陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌および頭頸部癌に使用が認められたため。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
	催吐リスク	中			
薬剤名	投与量	手技		投与スケジュール	
セツキシマブ	500mg/m ²	120分で点滴		day1	
イリノテカン	150mg/m ²	90分で点滴		day1	

レジメン名		ラムシルマブ+FOLFIRI (進行・再発大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	進行・再発大腸癌に対する標準的化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考		催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ラムシルマブ	8mg/kg	60分で点滴	day1		
レボホリナート	200mg/m ²	120分で点滴	day1		
イリノテカン	150mg/m ²	90分で点滴	day1		
フルオロウラシル	400mg/m ²	全開で点滴	day1		
フルオロウラシル	2400mg/m ²	46時間で点滴	day1		
レジメン名		2週毎 セツキシマブ (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	EGFR陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌および頭頸部癌に使用が認められたため。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考		催吐リスク			
		最小			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
セツキシマブ	500mg/m ²	120分で点滴	day1		
レジメン名		BV+IFL		癌種	大腸癌
解説	転移性・進行大腸癌に対する標準的化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		14日			
備考	IFL：週1回の頻度で4回連続投与の後2回休薬	催吐リスク			
		中			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ベバシズマブ	5mg/kg	30-90分で点滴	day1		
イリノテカン	125mg/m ²	90分で点滴	day1,8		
レボホリナート	10mg/m ²	全開で点滴	day1,8		
フルオロウラシル	500mg/m ²	全開で点滴	day1,8 day1,8		
レジメン名		セツキシマブ+エンコラフェニブ		癌種	大腸癌
解説	BRAFV600E変異大腸癌の2次治療以降の標準療法のため	1コース	内服・その他内容		
		7日			
備考		催吐リスク	エンコラフェニブ 300mg/day 経口 分1 day1-連日		
		最小			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
セツキシマブ (初回)	400mg/m ²	120分で点滴	day1 (初回)		
セツキシマブ (2回目以降)	250mg/m ²	60分で点滴	day1 (2回目以降)		
レジメン名		S-1+BV (大腸癌)		癌種	大腸癌
解説	進行大腸癌の標準治療の一つ。	1コース	内服・その他内容		
		42日			
備考		催吐リスク	S-1：体表面積1.25未満で40mg/day、1.25-1.5で50mg/day、1.5以上で60mg/day 分2食後 day1-28		
		最小			
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール		
ベバシズマブ	5mg/kg	30-90分で点滴	day1,15,29		

レジメン名	BV+トリフルリジン・チピラシル	癌種	大腸癌
解説 備考	大腸癌に対する有効性が証明されているレジメン。	1コース	内服・その他内容
		28日	トリフルリジン・チピラシル 体表面積に応じて投与量を
		催吐リスク	決定
		最小	経口分2 day1-5,8-12
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール
ベバシズマブ	5mg/kg	30-90分で点滴	day1,15
レジメン名	BV+カペシタビン	癌種	大腸癌
解説 備考	大腸癌に対し有効性が示されているレジメンの一つ。	1コース	内服・その他内容
		21日	カペシタビン：体表面積1.36未満で2400mg/day、
		催吐リスク	1.36-1.66で3000mg/day、1.66-1.96で
		最小	3600mg/day、1.96以上で4200mg/day 経口分2
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール
ベバシズマブ	7.5mg/kg	30-90分で点滴	day1
レジメン名	ニボルマブ（MSI-High大腸癌）	癌種	大腸癌
解説 備考	MSI-Highを有する結腸・直腸癌の標準治療のひとつ。	1コース	内服・その他内容
		14日	
		催吐リスク	
		最小	
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール
ニボルマブ	240mg/body	30分で点滴	day1
レジメン名	BV+FOLFOXIRI（進行・再発大腸癌）	癌種	大腸癌
解説 備考	切除不能／進行・再発直腸・結腸癌に対する標準的化学療法。	1コース	内服・その他内容
		14日	
		催吐リスク	
		中	
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール
ベバシズマブ	5mg/kg	30-90分で点滴	day1
イリノテカン	165mg/m ²	90分で点滴	day1
オキサリプラチン	85mg/m ²	120分で点滴	day1
レボホリナート	200mg/m ²	120分で点滴	day1
フルオロウラシル	3200mg/m ²	48時間で点滴	day1
レジメン名	FOLFOXIRI（進行・再発大腸癌）	癌種	大腸癌
解説 備考	切除不能／進行・再発直腸・結腸癌に対する標準的化学療法。	1コース	内服・その他内容
		14日	
		催吐リスク	
		中	
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール
イリノテカン	165mg/m ²	90分で点滴	day1
オキサリプラチン	85mg/m ²	120分で点滴	day1
レボホリナート	200mg/m ²	120分で点滴	day1
フルオロウラシル	3200mg/m ²	48時間で点滴	day1

レジメン名	RT+5-FU+MMC (肛門癌)		癌種	肛門癌
解説 備考	肛門癌の標準的治療。	1コース	内服・その他内容	
		28日	RT (45Gy/25fx) 2コース。2コース終了後に腫瘍残存が	
		催吐リスク 軽	あれば3コース目追加もしくはCDDP+5-FUを1コース追加する。	
薬剤名	投与量	手技	投与スケジュール	
マイトマイシンC フルオロウラシル	10mg/m ² 1000mg/m ²	15分で点滴 24時間で点滴	day1 day1-4	